# 24［評論］『物語論で読むと』

　ぼくはの「アトム大使」が当初はアメリカの正義をアトムが代行するプロットだったものが、二つの国家の武力衝突を回避する非武装の中立的な大使役としてアトムを描き、そして、それが大人になれない子供であったアトムの「ａセイジュク」のストーリーとしてあったことを指摘したことがある。しかし、そのくだりは後に手塚によって封印されてしまった。

　宮崎も手塚も①そのような「戦後」の理念を構造しかない表現に込めようとしたｂシュンカンがあった。それは確実に『風の谷のナウシカ』アニメ版や「アトム大使」の「構造」の中にされていると感じる。そのような主題は構造しか届かない表現にとって極めて届き難いものであったにせよ、だ。

　ぼくは村上春樹が主人公たちを構造から降ろし、あるいは、②男性たちの物語を女性たちの物語で相対化したことが全面的に間違っていたとまでは思わない。ただ、男たちのマッチョな自己実現を構造しかない物語で描くなら村上龍で十分なのである。しかし、英雄神話的なビルドゥングスロマンから主人公が降りてしまったとすれば、それでは物語の外で人は歴史や現実とどうわりうるのか。結局のところクシャナが大量破壊兵器の使用を断念し、ナウシカが自己ｃギセイというヒロイズムに走らない「物語」は不可能なのかという問いは「物語」の中では解決できない。

　その点についていえばｄスデに記したように答えは至ってシンプルである。誰かの与えた物語によって自己実現した気になってしまうことはいいかげんやめて「近代的個人」に至る別のツールを選択すればいい。

　物語で現実は解決しないのに、物語のように現実を再構成して、そして理解し解決しようとしているのが9・11後のぼくが「再物語化した」と呼ぶところの世界である。

　物語批判は物語の外にこそ向けられるべきであり、しかも物語ではないｅインガリツによって世界を理解し、記述していくかについては本当はたくさんの思想や試みが書物として世界中に今もある。

　少なくとも「構造しかない」物語にこの国全体が「とてつもない日本」という空虚な意味を［　　Ａ　　］し、日本が世界に届いたと思い込むことだけは止めた方がいい。

　③何も届いてはいないし、届けてしまってはいけないのである。

　9・11はアメリカ、ないしはブッシュという「物語メーカー」の暴走としてあり、そこに日本人は「欠損した私」をねてしまったことは忘れてはならない。

●語注

村上春樹＝作家。著書に「ノルウェイの森」「１Ｑ８４」など。

宮崎駿＝アニメ映画監督。代表作に「もののけ姫」など。

手塚（治虫）＝マンガ家。代表作に「鉄腕アトム」など。

村上龍＝作家。著書に「限りなく透明に近いブルー」など。

ビルドゥングスロマン＝教養小説。主人公の人間的成長などを描いた小説。

クシャナ、ナウシカ＝宮崎の映画の登場人物。

問１　二重傍線部ａ〜ｅのカタカナを漢字に直せ。2点×5

ａ〔　　　　　〕　ｂ〔　　　　　〕　ｃ〔　　　　　〕　ｄ〔　　　　　〕　ｅ〔　　　　　〕

問２　傍線部①とはどのようなことか。本文中から解答欄の文末に合うように二五字以内で抜き出せ。7点

〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕理念

問３　傍線部②の内容に当てはまるものを次から一つ選べ。7点

ア　これまで男性的であった女性を女性的に描き、女性的であった男性を男性的に描くこと。

イ　これまで男性に担わせていた主人公の自己実現という役割を、女性に担わせて描くこと。

ウ　これまで男性が英雄であったが、女性がそれ以上の活躍をし、男性の英雄性をなくすこと。

エ　これまで男性の自己実現しか描かなかったが、女性の自己実現も共に描くようになったこと。

オ　これまで男性だけを構造の中において物語を描いていたが、女性も構造の中に組み入れたこと。

〔　　　〕

問４　空欄Ａに入る語句を本文中から二字で抜き出せ。6点

〔　　　　　〕

問５　傍線部③と書かれているのはなぜか。本文中の言葉を用いて一五字以内で説明せよ。7点

〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕

問６　この文章には次の一段落が入る。どの段落の後に入るか、段落番号を答えよ。6点

「物語などはただの消費財であるべきだ、とぼくがいいつづけるのはそれである。」

〔　　　〕

問７　本文の内容と合致するものを次から一つ選べ。7点

ア　英雄神話的なビルドゥングスロマン以外では、物語の外で人は歴史や現実と関わりあえない。

イ　現実の問題を物語によって解決するときには、多くの思想や試みを考慮しなくてはならない。

ウ　誰かの与えた物語によって「近代的個人」に至ろうとすることは、やめなくてはならない。

エ　日本が世界に届いたといえるのは、マンガやアニメであって、物語は通用したとはいえない。

オ　「物語メーカー」が暴走すると、「欠損した私」を委ねてしまうため、暴走させてはならない。

〔　　　〕

【解答】

問１　ａ成熟　ｂ瞬間　ｃ犠牲　ｄ既（に）　ｅ因果律

問２　二つの国家の武力衝突を回避する非武装の中立的な（23字）

問３　イ

問４　補塡

問５　物語で現実は解決しないから。（14字）

問６　６

問７　ウ

■覚えておきたい語句

□1　プロット………………小説・戯曲などの筋。

□3　くだり…………………文章で述べられている一部分。

□4　封印……………………封じ目に印を押すように、とじること。

□5　構造……………………全体を構成する諸要素の機能的な関係。

□6　補塡……………………不足を補って、うめること。

□9　マッチョ………………男らしいこと。

□9　自己実現………………自己の目的の実現に向けて努力し成し遂げること。

□18　因果律…………………原因なしには何事も起こらないという法則。

□20　空虚……………………内容のないこと。

〔要　約〕

［1］～［3］段落…具体例

［4］～［9］段落…筆者の意見

柱となる［4］・［6］・［9］段落を中心に要約する。

　　　　↓

物語批判は物語の外にこそ向けられるべきであって、誰かの与えた物語によって自己実現した気になってしまうことはやめなくてはならない。９・11に日本人は「欠損した私」を委ねてしまったことは忘れてはならない。（99字）

〈筆者＆出典〉大塚英志（おおつか・えいじ）一九五八年（昭和33）東京都生まれ。漫画原作者、評論家、小説家。マンガ『多重人格探偵サイコ』の原作者として知られる。評論対象は多岐にわたり、文芸評論をはじめ、戦後社会論、戦後民主主義論や柳田國男論、手塚治虫論、創作論など多彩かつ旺盛な執筆活動を続けている。本文は、『物語論で読む村上春樹と宮崎駿―構造しかない日本』（角川ｏｎｅテーマ21、二〇〇九年）より。

【読みのセオリー】

★同じ語句の繰り返しには意味がある

　論説文において、同じ語句が繰り返し使われている場合、それが本文のキーワードになっていることが多い。特に文章の前半と後半で使われている場合は、同じ言葉でも違う意味で用いられることもある。

■読みのセオリー［実践］同じ語句の繰り返しには意味がある

問４　空欄のある文に注目する

7　「『構造しかない』物語に…空虚な意味を［　Ａ　］し、」

　　　　↓

同じような語句や内容がほかに書かれていないか探す。

※ここでは『構造しかない』という部分がポイント。その表現の前後を探して、空欄に入るような言葉を探す。

2　そのような戦後の理念を

［１　　　　　　］

表現に［２　　　　］とした…

　　　　　≒

　　　［　Ａ　］

　繰り返し使われる言葉は筆者の主張の中心を表している。

〔解答〕　１構造しかない　２込めよう

☆「セオラム補充問題」　問題は、次の３種類があります。

　　＊差し替え　　　……該当の問と差し替えるもの

　　＊追加　　　　　……同じ問で、追加された問題

　　＊新問　　　　　……追加可能な新たな問題

＊新問

問８　空欄Ａ・Ｂに入る最も適当な言葉を次から選べ。（Ａ３行目「しかし」、Ｂ18行目「しかも」）

ア　または　　イ　しかし　　ウ　ゆえに　　エ　つまり　　オ　しかも

［答］　Ａイ　　Ｂオ

＊新問

問９　23行目「物語メーカー」とはどのようなことを行う存在か、本文中の言葉を用いて三○字以内で答えよ。

［答］　物語のように現実を再構成して、理解し解決しようとする存在。（29字）